

社協だより

 社会福祉法人 河津町社会福祉協議会

発行日 平成25年7月3日

賀茂郡河津町田中212-2

河津町保健福祉センター内

TEL 0558-34-1286

FAX 0558-34-1312

Mail: csw-kawazu@po3.across.or.jp



優勝した
笹原ブラックニューワールドチーム

6月8日(土)に、河津町子供会世話
人連絡協議会主催の球技大会(ドッジ
ボール)が開催され、南小学校とB&
G体育館を会場に14チームが参加しま
した。
各チームが熱戦を繰り広げ、予選リー
グを勝ち抜いた8チームが、午後の決
勝トーナメントに駒を進めました。
優勝は「笹原ブラックニューワール
ド」、準優勝は「ひのきビーンズ」、第
3位は、「谷津GREATH・R・
T・K」と「見高ゴットファイヤー」
でした。
笹原地区は悲願の初優勝を果たし、
決勝で活躍した両チームの選手には、
観客、選手保護者らから惜しみない拍
手が送られていました。
上位2チームは6月29日(土)に、南
伊豆町で開催される郡大会に出場し
ました。

河津町社会福祉協議会 平成24年度事業報告

●法人運営事業

理事会・評議員会の開催、監査の実施、資産管理、法人登記等、法人の管理運営に関する業務実施
理事会(年4回)、評議員会(年3回)、監査(年2回)

●企画調整調査連絡普及事業

河津町社会福祉協議会第2期地域福祉活動計画(平成25年4月～平成30年3月まで5年間)の策定
広報誌「社協だより」の発行(年4回各戸配布)
パンフレット「社協のしおり」作成(各戸配布)
河津町社会福祉大会の開催 参加者106名



社会福祉大会

福祉教育の推進(小中学校4校へ活動費の助成)
静岡県健康福祉大会への参加

●福祉団体等助成事業

民生委員児童委員協議会、身体障害者福祉会、子供会世話人連絡協議会、遺族会、母子寡婦福祉会、ともしび、わらしべ、しゃくなげ、保護司会に活動費を助成するとともに事務事業の実施に協力した
※老人クラブ連合会は事務事業の協力のみ

●在宅福祉推進事業

《老人福祉》

一人暮らし老人ふれあいの集い
(あしたば会の開催 年6回開催 113名参加)
高齢者男性料理教室(年2回 15名参加)
給食サービス(年22回 延べ471食を民生委員により配食)
防火点検 一人暮らし老人世帯等100世帯を下田地区消防組合と民生委員の協力を得て実施
要援護老人の慰問 対象者一人暮らし老人176人を民生委員を通じて慰問
紙おむつ等の斡旋

《障害福祉》

声のたよりの発行 対象者8名
障害者社会学級の開催 年3回延べ64名参加

身体障害者相談員の配置2名

介護用具の貸し出し(車椅子17件、ポータブルトイレ4件、ギャッジベット2件)

在宅重度身体障害者慰問 対象者115名を民生委員の協力を得て実施

《母子父子福祉》

図書券の贈呈 対象者53世帯78名を民生委員の協力を得て実施

ひとり親家庭親子バス遠足 38名参加

《その他》

生活相談室の開設(年間20日、相談件数21件)

くらしの資金貸付 14件

生活福祉資金貸付 相談46件

●共同募金配分事業

赤い羽根募金配分金による事業

歳末たすけあい募金配分金による事業

●介護保険事業

居宅介護支援事業

訪問介護、介護予防訪問介護事業

訪問入浴介護事業

通所介護、予防通所介護事業

●障害福祉サービス事業

居宅介護サービス事業

移動支援事業(町委託)

訪問入浴サービス事業(町委託)

●福祉サービス相談援助事業

●その他の事業

善意銀行の運営

共同募金委員会の運営

東日本大震災義援金の受付、送金

災害ボランティアコーディネーター連絡会への協力



あしたばバス遠足 伊豆四季の花公園にて

平成24年度資金収支決算報告

【平成25年3月31日現在】

単位：円

勘定科目	金額	比率
会費収入	854,700	0.80%
寄付金収入	1,498,737	1.41%
経常経費補助金収入	21,800,000	20.48%
受託金収入	2,720,000	2.55%
事業収入	34,397	0.03%
貸付事業等収入	488,000	0.46%
共同募金配分金収入	2,578,651	2.42%
介護保険収入	64,902,530	60.96%
雑収入	921,160	0.87%
受取利息配当金収入	14,440	0.01%
経理区分間繰入金収入	4,124,136	3.87%
自立支援費等収入	495,780	0.47%
補助事業等収入	440,437	0.41%
経常活動収入計	100,872,968	
積立預金取崩収入	0	0.00%
その他の収入	5,595,900	5.26%
財務活動収入計	5,595,900	
収入合計	106,468,868	100.00%

経理区分	金額	比率
法人運営事業	20,690,023	20.51%
企画調整調査連絡普及事業	2,089,460	2.07%
福祉団体等助成事業	4,202,000	4.17%
在宅福祉推進事業	2,320,651	2.30%
共同募金配分事業	2,917,787	2.89%
居宅介護支援事業	8,182,130	8.11%
居宅介護等事業	21,926,510	21.74%
訪問入浴事業	6,122,500	6.07%
老人デイサービスセンター事業	30,990,690	30.72%
障害福祉サービス事業	936,217	0.93%
福祉サービス利用援助事業	495,000	0.49%
支出合計	100,872,968	100.00%

当期末資金収支差額合計	5,258,575
前期末支払資金残高	23,149,131
当期末支払資金残高	28,407,706

貸借対照表

【平成25年3月31日】

単位：円

資産の部				負債の部			
科目	当年度末	前年度末	増減	科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	31,591,540	25,780,837	5,810,703	流動負債	3,183,834	2,631,706	552,128
現金	0	0	0	未払金	2,103,443	613,792	1,489,651
預貯金	20,534,525	14,016,799	6,517,726	未払金	2,103,443	613,792	1,489,651
未収金	11,057,015	11,764,038	-707,023	未返還金	0	0	0
未収金	11,057,015	11,764,038	-707,023	預り金	1,080,391	2,017,914	-937,523
仮払金	0	0	0	社会保険料預り金	843,559	1,760,366	-916,807
固定資産	40,922,925	45,357,292	-4,434,367	源泉徴収税預り金	236,832	257,548	-20,716
基本財産	1,000,000	1,000,000	0	町県民税預り金	0	0	0
基本財産特定預金	1,000,000	1,000,000	0	その他預り金	0	0	0
その他の固定資産	39,922,925	44,357,292	-4,434,367	固定負債	11,634,630	16,232,610	-4,597,980
車両運搬具	3,435,697	3,315,609	120,088	退職給与引当金	11,634,630	16,232,610	-4,597,980
器具及び備品	629,885	713,502	-83,617	負債の部合計	14,818,464	18,864,316	-4,045,852
権利	144,000	144,000	0	純資産の部			
ソフトウェア	0	0	0	基本金	1,000,000	1,000,000	0
資金貸付金	555,000	434,000	121,000	基本金	1,000,000	1,000,000	0
退職共済預け金	11,634,630	16,232,610	-4,597,980	基金	829,933	828,482	1,451
積立預金	23,523,713	23,517,571	6,142	資金貸付金基金	829,933	828,482	1,451
財政調整積立預金	23,523,713	23,517,571	6,142	国庫補助金等特別積立金	1,869,045	1,555,044	314,001
基金積立預金	0	0	0	国庫補助金等特別積立金	1,869,045	1,555,044	314,001
基金積立預金	0	0	0	その他の積立金	23,523,713	23,517,571	6,142
その他基金積立預金	0	0	0	財政調整積立預金	23,523,713	23,517,571	6,142
その他の固定資産	0	0	0	次期繰越活動収支差額	30,473,310	25,372,716	5,100,594
				次期繰越活動収支差額	30,473,310	25,372,716	5,100,594
				前期繰越活動収支差額	25,372,716	24,945,769	426,947
				当期活動収支差額	5,100,594	426,947	4,673,647
				次期繰越活動収支差額(整備時分)	0	0	0
				次期繰越活動収支差額(償還補助)	0	0	0
資産の部合計	72,514,463	71,138,129	1,376,336	純資産の部合計	57,696,001	52,273,813	5,422,188
				負債・純資産の部合計	72,514,465	71,138,129	1,376,336

河津町社会福祉協議会の

会長が代わりました

十年間の長きに亘り、河津町社会福祉協議会の運営、事業にご尽力頂きました前会長の岩井民夫様、本当にお疲れ様でした。このたび、本年5月27日より岩井会長の後を引き継ぎ、河津町社会福祉協議会の会長に就任致しました、菊池利定と申します。

私は現在、河津町民生委員児童委員協議会の会長も務めております。民生委員として活動を行うなかで、少子高齢社会の現状や、地域の問題点を認識し、河津町社会福祉協議会の役割はますます重要なものになりつつあると感じています。

本会の基本理念である、子どもからお年寄り、障害をもつ方々など、誰もが安心して暮らせる地域づくりをめざして、一歩ずつ取り組んで参りたいと思います。もとより微力ではございますが、誠心誠意職務に精励し、その職責を果たす所存でございます。前職同様、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



河津町社会福祉協議会
会長 菊池利定

障害者社会学級の開催

社会福祉協議会では、障害をもつ方々へ、外出や社会参加の機会を提供し、仲間同士の交流を深めることを目的とした「社会学級」を、開催しました。

例年この時期は今井浜海岸で行っていましたが、今年は参加者から「山に行ってみよう」との声が聞かれました。上佐ヶ野の鉢の山で行いました。目にも鮮やかな新緑の山々に囲まれたなかで食べるお弁当は、皆さんいつも以上に箸が進んだようです。その後は周辺を散歩したり、フライングディスクや輪投げ、ビンゴといったゲームで楽しいひとときを過ごしました。



ボランティアアグループの紹介

第1回目「ともしび」

「ともしび」(会長 正木潔子 会員18名)は、給食サービス(月2回、3つのボランティアグループが交代で行っています)の他、高齢者や障害者を対象に行っている社協主催の事業にも協力頂いています。例えば、障害者社会学級のバス遠足では、民生委員児童委員とともに、障害者の付き添いや、車椅子の介助をお願いすることもあります。社協職員のみでは、手が回らない部分をフォローして頂き、とても助かっています。



編集後記

6月に行われる子供会球技大会では、事務局として、試合の進行等に関わっています。試合ごとに繰り広げられる選手達の熱い戦いに、思わず声をあげてしまうこともあります。勝ち進んでいく度にチーム(地区)が一致団結していく姿を目の当たりにし、子ども達や保護者の皆さんの努力を思うと、貴重な機会に立ち会わせてもらっていることに感謝せずにいられません。

(M)

善意銀行預託状況

(平成25年5月1日～6月25日受付分) 敬称略

河津さつき愛好会 代表 片岡 正勝	8,803円
----------------------	--------

河津町社会福祉協議会へのご寄付を ありがとうございました

(平成25年5月1日～6月25日受付分) 敬称略

匿名 3件	60,220円
-------	---------